

# 第17号

(発行:平成18年2月)

# ARC通信

アークハリマ株式会社  
 〒671-0252 姫路市花田町加納原田771-1  
 TEL:0792-52-2234/FAX:0792-52-0102  
 e-mail eigyo@arc1.co.jp  
 U R L http://www.arc1.co.jp

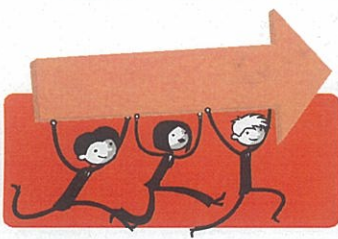
立春とはいえ、まだまだ寒い日が続きます。  
 皆様いかがお過ごしでしょうか?風邪はひかれていますか?  
 体調も崩しやすい季節です。暖かい春に向けてがんばっていきましょう!!



## 新コーナー 今月のARCコラム

## 今月のトピックス

アークハリマでは魅力ある商品の販売展開を目指しています。  
 切削性に優れたサンドビック丸棒、ホローバーは加工時間の短縮を行います。  
 図面一枚でレーザー、プラズマ加工のみならず、製作加工品完成までの対応を致します!  
 また、高強度、高耐食性に優れている二相系ステンレスの在庫販売を行って  
 おります。お急ぎの物でも、お好きなサイズでの切断、納品対応が可能です。  
 一度お問合せ下さい!



在庫状況に関しましては別紙在庫表を送付しておりますので  
 是非御確認下さい。  
 信頼され遇ばれる会社となる様に、向上心を持って望んで参りますので、  
 何卒宜しくお願い致します。

「ステンレス鋼とは何か?」  
 1.ステンレス鋼の定義  
 ステンレス鋼(Steinles Steel)は一般的にCrが12%以上35%以下の鉄系合金と定義されています。ステンレス鋼は『さびない鋼』と考えられていますが、実際には錆に対して万能ではありませんので『さびにくい鋼』と考えるのが良いでしょう。  
 2.なぜ『さびにくい』のか?  
 ステンレス鋼が耐食性に優れている理由は、材料の表面に作られている『不動態化皮膜』と呼ばれる一種の酸化皮膜の作用による物です。この不動態化皮膜はCrが12%以上で生成し、通常は硝酸を用いる不動態化処理工程で作られます。また大気中でも除々にはあるが、酸素との反応で自己再生する特徴をもっています。この不動態化皮膜が何らかの原因で破壊されると錆が発生します。  
 ステンレス鋼を使用する上で最も注意する事が2つあります。1つは、ハロゲンイオンです。『塩化物を含有する海水や人の汗』です。2つ目は『もらい錆』です。鉄製部品を接触させたり、鉄粉を付着したままにして置くとまず鉄が錆始めステンレス鋼も錆ます。

### 編集後記

- 角金・・・中国では200番系ステンス(Mn入り)のスクラップ問題が発生しており、高価なNi=1の代替にMn=2を入れるが、劣化早いようです。ますます品質管理が重要です。編集担当 営業一課 上杉 征功
- 上杉・・・厚板の価格が今年に入り高騰しています。3月以降も値上がりが予想されます。早めの対応が必要で。先納期案件には注意しましょう!! 営業一課 吉岡 佐和子
- 安福・・・今年の7月よりヨーロッパにてRoHS規格が適用されます。我々はカドミウムや鉛量を制限した伸銅品の対応も可能です!お気軽にお問い合わせ下さい。
- 藤縄・・・現在、腐食について猛勉強しております。1日でも早くお役に立てる様、頑張りますので今月もよろしくお願ひします!!
- 吉岡・・・取り扱う商品も増え、学んでいかなければならないことも増えました。どんな問い合わせにも対応できるように更に頑張りたいと思います!
- 横野・・・今月から初めて後輩ができました。今まで以上にしっかりと、先輩であるという自覚を持って頑張ります☆☆☆
- 土山・・・2月から営業1課の一員となりました。早く覚えて頂けるように頑張ります。よろしくお願ひします!

ご回覧用			